

2026年1月30日

※同年2月2日追記

時事通信社

当社の発信を装ったスパムメールにご注意ください

本日（1月30日）午後、当社社員からの発信を装ったスパムメールが送信されたことが判明しました。原因は調査中ですが、メールを受信された皆さまには、ご迷惑をおかけしたことをおわび申し上げます。

スパムメールのタイトルや文面は、英語で記載されています。当社のメールアドレス（末尾が「@jiji.co.jp」）から、身に覚えのないメールを受信された場合は開封せず、削除をお願いいたします。また、メールに添付されたファイルのダウンロードやリンク URL のクリックも行わないよう、ご注意ください。

これまでの調査で、複数のスパムメール送信は本日午後3時半から同4時ごろの間に、当社社員のメールアドレスを発信元として送信されたとみられます。当社は当該メールアドレスにつき、既に停止する措置を取るとともに、監視体制を強めております。

【2月2日付追記】

パスワードが漏えいしたとみられる当社社員のメールアドレスは、当社社員の一つのメールアドレスでした。当該メールアドレスのアカウントにつき、パスワード変更等のセキュリティー措置を施した結果、安全性が確認されましたので、2月2日午後から当該メールアドレスの運用を再開しました。

従いまして、本日（2月2日）午後以降に受信したメールにつきましては、セキュリティー面での削除は不要と考えております。

本件につき、ご心配をおかけしましたことを改めておわび申し上げますとともに、セキュリティー管理のさらなる徹底を図ります。

以上